一般社団法人　湯沢青年会議所　２０１７年度　年間事業計画書（案）

創立５０周年準備室　　室　長　菅　洋介

1．スローガン

熱くなれ！　～Changing here we go～

2．背景

まもなく５０周年をむかえる当青年会議所は、先輩の皆様方の英知と勇気によって地域に元気と未来への可能性を見出し続けてきました。そして現在、人口減少や少子高齢化による課題は山積しています。メンバーの減少・事業への参加率の減少などに伴い、私たちの活動にも影響が出ています。新たな時代を築いていくため、地域に未来への可能性を見出し続けていくためにも、組織活性化は急務です。

3．主旨

理事長が掲げる理念を共有し、組織のベクトルを一致させ、会員の抱く個人目標達成に貢献していくことで、会員自らが積極的に活動に参画し、組織活性化を図り、会員の咲顔を増やすことを目的とします。会員それぞれのニーズの違いを表面化し、あらためて現在の青年会議所のシステムと照らし合わせ、変えるべきところを変え、継承すべきところを伝えていきます。明るく豊かな社会を目指す我々が、この熱い志を次世代へ繋いでいくことこそが、確かな未来への希望となっていきます。

4．内容

１）定例会の企画・実施・報告（年３回）
２）創立５０周年記念式典・記念事業の企画及び中期ビジョンの策定準備
３）会員拡大の推進
４）会員相互の交流に寄与する事業の企画・実施
５）新入会員に対するオリエンテーションの実施（随時）

5．進め方

１）組織強化・会員拡大・会員交流に関する定例会を実施する。
２）次年度５０周年記念式典及び記念事業がスムーズにかつ人々の記憶に残るよう企画する。
３）会員拡大及び組織強化に関し、秋田ブロック協議会との連携により実施する。
４）会員同士のコミュニケーション活発化を図り、より深い絆が結ばれることを目指す。
５）新入会員に対し、オリエンテーションを実施する。

6．成果の発表方法とその時期

１）各定例会に関し、アンケートを行う。事業報告書もって成果とする。
２）本年度中にスローガン・シンボルマーク・中期ビジョン（案）を策定することで成果とする。
３）２０１７年１２月時点での会員３０名以上の体制を目標とする。
４）各種事業への出席率向上及び活動報告書をもって成果とする。
５）年間事業報告書をもって成果とする。

7．委員会予算

《収入の部》

委員会予算	150,000
合　計	150,000

《支出の部》

定例会予算	100,000
会員拡大チラシ・資料等作成費	30,000
新入会員オリエンテーション	20,000
合　計	150,000

8．年間スケジュール

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要行事スケジュール			1月19日～22日 京都会議 京都					6月8日～11日 ｱｼﾞｱ・太平洋地域会議 ウランバートル	7月22日～23日 ｻﾐｯﾄｺﾝﾌｧﾚﾝｽ 横浜		9月28日～10月1日 全国会員大会 埼玉			
													11月6日～11月10日 JCI世界会議 アムステルダム	
委員会年間スケジュール				定例会実施（組織強化）			定例会実施（会員拡大）			定例会実施（会員交流）				
			← 創立５０周年記念式典及び記念事業、中期ビジョン概要（案）検討 →								理事会にて成果報告		次年度予定者にて上程	１月総会にて審議
			← 創立５０周年スローガン・シンボルマーク（案）検討 →											
委員会上程スケジュール		２月定例会												
		協議	協議・審議	定例会実施	報告									
					５月定例会									
					協議	協議・審議	定例会実施	報告						
								８月定例会						
								協議	協議・審議	定例会実施	報告			